

『次の10年』

明けましておめでとうございます。今年、子年で、平成20年という区切りの良い年です。十二支もスタートに戻り、平成20年代の幕開けという感じです。そこで、年賀状では「次の10年、人づくり、システムづくり」というメッセージを書きました。その背景には、・来年(平成21年7月)に「還暦」を迎える・平成26年には65才になり基礎年金世代に突入するという事実があるのです。気持ち的には「いつまでも18才」と思っているのですが、頭髪にも白髪がメッキリと多くなり、気がつくと今年7月に満59才になるという事です。「還暦なんて」と思っていたのですが、すぐ、そこにやって来ており、着実に「シルバー」に向かっています。

しかし、前号でご紹介したように、コンピュータ占いでは★今までの投資が開花から実りに移り62才に向けて「運氣」が上昇するとあるように、まだまだ「現役」として頑張りたいのです。例え「コンピュータ占い」と言っても「運氣が上昇するは、春から縁起が良い！」と気に入っています。「まあ、占いなだから・・・」と思うのですが、それでも、やっぱり「勇氣」が湧いて来ています。

■「楽笑」さんに学ぶ

「楽笑カレンダー」でお馴染みの楽笑さんは、「タナカユキ」というBMW販売会社の創業者で会長をしておられますが、そのユニークなキャラクターで人を和ましなが、★『夢は人を育て 夢は社会をつくり 夢は心を豊かにする 夢をもちなはれや〜』などとシンプルな言葉で啓発して下さいます。

「人」+「夢」=「儂」というように、人の夢は儂いものと思います。しかし、「夢」がないと生きていけないのも事実です。「夢」は大きなエネルギーを生み出すのですが、私も含めて、多くの方は、その実現の方法を継続できずに「儂い」ものにしてしまっているのです。「夢」を実現するには、「目標」を設定して、その「目標」に向かって自分が実践する「一つ」を決めてヒタスラ実践する必要があります。

私も「ジャンボ宝くじ」を買いましたが、「買わぬくじは当らない」のですが「買っても儂い夢」で終わってしまいました。僅か2・3週間の「夢」だったのですが、ありがたいです。これで、また、今年も「夢」実現に向けて全身全霊でやっていけます。あきらめずに「着実・前向き・具体的」という信条で、PDCAのサイクルを回し続けて行きたいと思います。

そして、楽笑さんは、★『一生懸命だと知恵がでる 中途半端だと愚痴がでる いいかげんだと言い訳が出る 手ぬきなや〜』とおっしゃっています。この「知恵」が出るということが重要なポイントなのです。私は、お客様に「若い人が考える集団となるように育てて行こう。そして、皆で自慢する集団になろう！」とお話しています。その為には、「若い人」にドンドン仕事を与えられる事が大切なのです。「小人閑居して不全を為す」と言いますが、「ヒマ」が大敵なのです。「ヒマ」は、愚痴や言い訳を生み出す素なのです。

■「船井先生」に学ぶ

楽笑さんの言葉を毎号ご紹介していますが、結構、分かりやすい言葉であり、反芻するほどに味わいが出る感じがしています。私は、平成6年に船井総研で勉強したのですが、この時に、船井先生の言葉として「時流適応・力相応・一番主義」「素直・プラス発想・勉強好き」の2つが心に残っています。また、判断の基準として「本物の4条件」 1) シンプルで卓越した効果がある 2) 誰でも

出来る 3)経済的である 4)副作用がない を教わっていますが、迷った時は、この教えに戻っています。

もちろん、コンサルタントとして

「時流適応」・・・ドンドン進歩するIT技術を保ちながら

「力相応」・・・あまり背伸びをしない提案で

「一番主義」・・・実践の積み重ねで一番になる

また、

「素直」・・・若い人の意見も受容して

「プラス発想」・・・その意見を活かす方向で

「勉強好き」・・・ドンドン自分を磨いて行く

ことを心がけて行きたいと思っています。

■「知識・経験・根性」

楽笑さんも船井先生も大変分かりやすい言葉で「腑に落ちる」という感じがするのです。しかし、私のバックボーンには、トヨタオート大阪時代に学んだ「トヨタ方式」・その仕事を通じて学んだ「IBM方式」というものがあります。トヨタは、昨年、GMを抜いて「世界一」となりました。IBMは、コンサルティングという切口で「世界一」を誇っています。この2つの「世界一」を肌で学んだ「経験」は、私だけのものであり、それが判断の基準になっているのも事実です。

トヨタでは、「10年続ければ、達成できる 20年続ければ、プロになれる 30年続ければ、神様になれる」と教えています。この「続ける」という固有の「絶対値」が「物を言う」のです。もちろん、「過去の財産」に留まっていたら陳腐化しますので、最新のものにアップデートする必要があります。私は、「力相応」という事で、「記事オタク」という才能を発揮するという事で、この「AMIニュース」を書き続けたいと思います。

その他に、

★「AMIコンサルティング Fresh&Hot 情報通信」は、

Faxを使って平成8年4月から月2回発行して、明日2日分で283号となり、もうじき12年の歴史を重ねます。

★「愛語回天 花まる人生塾」は、

平成16年6月からメルマガとして月2回発行して、6日発行分で86号となります。

「継続は力なり」で「知識・経験・根性」の3拍子を磨いて行きます。

■「暗示」と「後押し」

07年に学んだ言葉に「人は暗示で動く」があります。「愛語回天」は、トヨタの方から教わったのですが、相手を思ってかけた言葉が「暗示」となり、その人の「心」に変化が起こり、ついには、その人の「人生」が変わるという意味の言葉です。私の得意な「記事オタク」が発信する「情報」で、読者の方が「心」を動かして頂ければ、ホントに幸せなことだと思っています。

あるお客様の応接室に、松下幸之助さんが書かれたと言う★『心が変われば、行動が変わる 行動が変われば、習慣が変わる 習慣が変われば、人格が変わる 人格が変われば、天命が変わる』という「訓」が掲げられています。私は、この「訓」を「成功の方程式」と名づけています。何事

もまずは「習慣化」するまで「躰ける」ことが大切と思います。

通常、一方的な「躰け」には大変なエネルギーが必要になりますが、★『暗示』という方法は、まず、「心」を動かして、次に「考え」させ「行動」に移すというステップを踏むことであり、「行動」までの「後押し」が重要な「役割」と考えています。「暗示」と「後押し」がキーワードなのです。私は、自分の「知識・経験・根性」を磨きながら、「暗示力」を磨いて、よい記事を書くように心がけて、「感動」という素晴らしいドラマを後押しして、今年のテーマである『次の10年、人づくり、システムづくり』を実践して行きたいと思っています。

■まとめ

- ・「次の10年、人づくり、システムづくり」
- ・「夢は人を育て、夢は社会をつくり、夢は心を豊かにする、
夢をもちなはれや〜」
- ・「時流適応力相応一番主義」「素直プラス発想勉強好き」
- ・「暗示」と「後押し」がキーワード